

# ファイバーシングル 施工マニュアル

GARAGING STUDIO EEPLAN

## 注意

屋根の上は危険です。ヘルメット着用のうえ施工しましょう。  
屋根から落ちない様、前方後方確認をしましょう。  
雨天時積雪時は危険ですので工事は辞めましょう。

シングル材には予め接着剤が下部についております。  
高い気温により接着剤が溶け接着しますが、低温時は接着  
しません。その場合は、市販品のシングル用接着剤をお買い求め  
下さい。

## 使用工具

### コンベックス（メジャー）

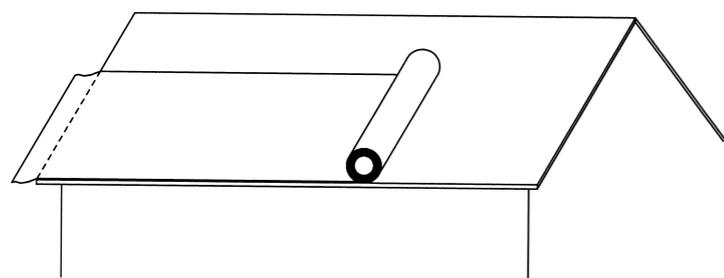


中型刃以上のカッター



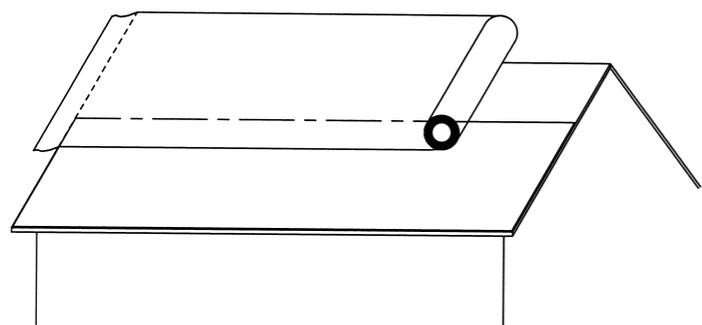
ハンマー

# ルーフィングの貼り方



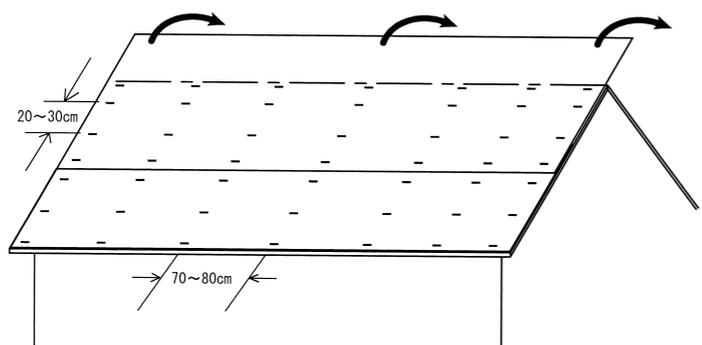
①図の様に屋根の桁側下部から貼ります。ルーフィングの縁と屋根パネルの縁を合わせ、タッカーで打付けて下さい。

タッカーを打付ける間隔は20~30cm程度が適当でしょう。



②1列目を貼り終わったら、2列目を貼ります。1列目との重なりを10cm程度とるようにして下さい。

屋根パネルからはみ出た部分はカッターで切り落として下さい。



③屋根の棟より飛出した部分は反対側に折り倒し、タッカー止めして下さい。

①~③の作業を反対側の屋根にも行ってください。

**注意!** タッカーを打つ際、ルーフィングに穴を開けないよう、十分注意して下さい。



水の流れる向きを考慮し重ね方を考えます。



壁と屋根の接点：水下から先に貼り、水上の防水紙を次に貼ります。(重ねます。)

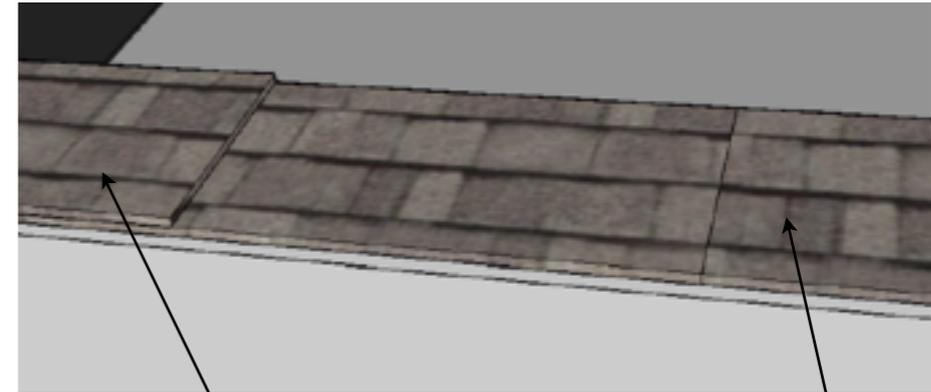
#01



ルーフィングを貼った状態にてシングルスターターを軒先部四方に貼ります。  
先に水下部に貼り、重なるようにケラバ部に貼ります。  
各方向野地合板より2~3センチ出すように貼ります。

任意で水切板金等をお使いください。捨て材そのものが水切りの役目になります。  
デザイン上すっきりすると、素人さんが施工できるように、考えております。

#02

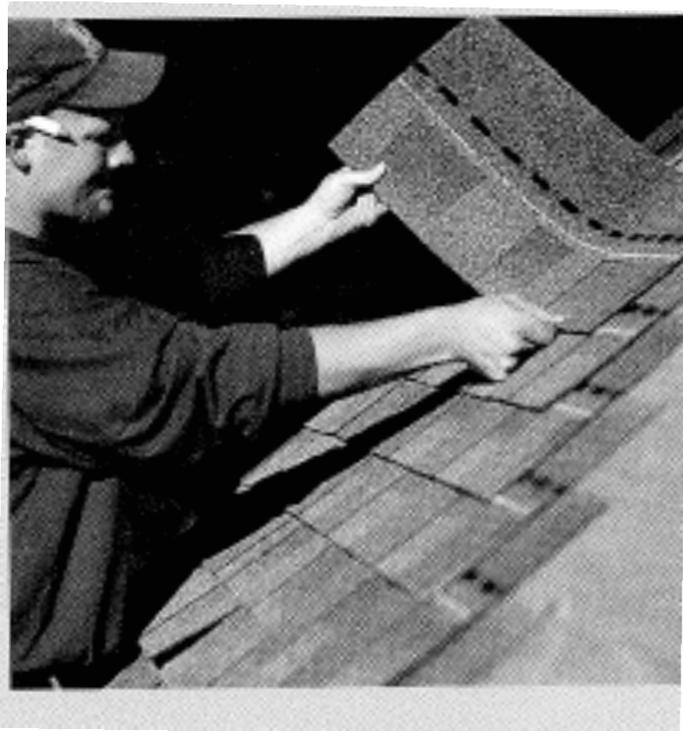


1段目

スターター

スターターを貼りましたら、その上に1段目を貼ります。  
スターターと1段目の継ぎ目が合わない様に貼っていきます。  
1段目はスターターと合わせ2重になります。

#03

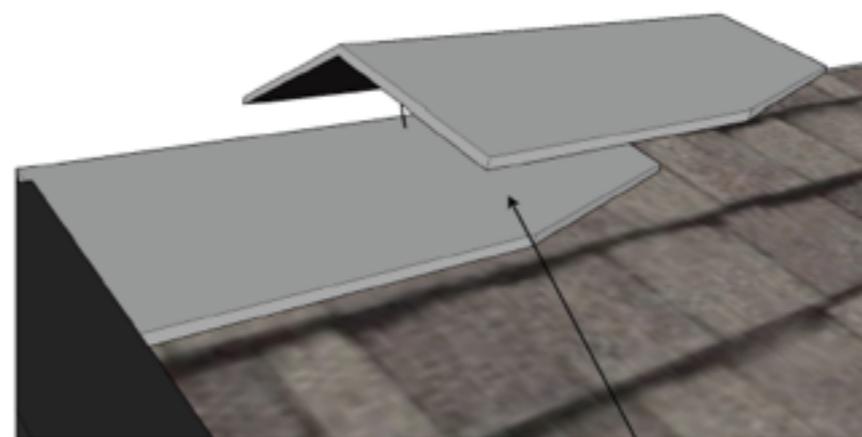


2段目以降上段/下段との継ぎ目が重ならない様  
気を付けながら貼っていきます。

#04



最上部は隣の面に折り曲げて下さい。  
棟材からはみ出る場合は、はみ出る分カットします。



折り線に沿って切り離します。

折り線に沿って切り離します。

棟材  
ます

おり線に沿って切り離します。

ネイル  
& 接着剤 (気温次第)

斜めにカットしま



斜めにカットします。  
棟材を重ねると見えてしまうからです。

釘を打つ箇所。

